

## 東京学芸大学「現代GP」プロジェクト

持続可能な社会づくりのための環境学習活動  
～多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開～



### 多摩川エコモーション連続公開講演会 07 第18回

# 横浜市における環境教育の取組について ～環境教育「出前講座」を中心として～

横浜市では、市の職員や市民活動団体の専門家が講師となり、学校や地域に対して環境に関する出前講座を開催しています。「身近な自然から学ぼう」「動物の体の不思議」「下水道教室 おかえりなさい 元気な水」「地球温暖化とエネルギー」など様々なテーマで参加・体験学習を行なっています。これは、「横浜市環境教育基本方針」に基づき、環境教育・環境学習を総合的に進めることによって、自ら考え具体的な行動と実践をする人づくりを行うものです。

今回は、事業を推進する横浜市環境創造局より担当職員の方においでいただき、出前講座の実践事例をとおして横浜市の環境教育に関する施策の概要についてお話を伺います。どうぞ、お気軽にご参加ください。

- 日 時 : 2008年2月13日(水) 14:00 開始～16:00 終了
- 会 場 : 東京学芸大学 環境教育実践施設 1F 多目的室

#### 【プログラム】

14:00 挨拶／多摩川エコモーションの紹介

14:10 講演「横浜市の環境教育の取組について～環境教育『出前講座』を中心として～」

講師：美濃輪 和朗 さん（横浜市 環境創造局 環境活動事業課 環境教育担当）

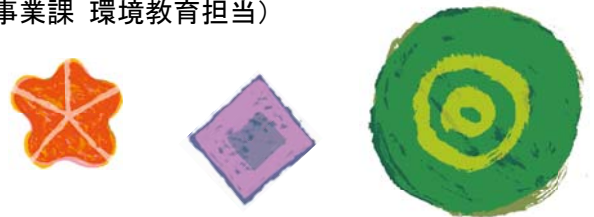
15:00 休憩

15:10 質疑応答

15:30 交流会

16:00 終了

～司会進行：遠藤 友章（東京学芸大学 環境教育専攻2年 多摩川エコモーション学生企画委員）～



- 参加費 : 無料
- 定 員 : 50名 \*なるべく事前に申込の上、お越してください(裏面参照)

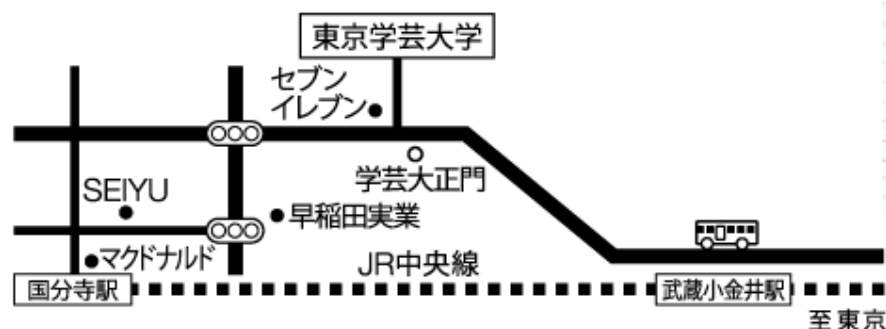
## ■ 横浜市の環境教育

横浜市では平成17年に「持続可能な社会の実現に向け、自ら考え具体的な行動を実践する人づくり」を基本理念にした「横浜市環境教育基本方針」を策定しました。これを受け、平成18年に市民・学校・事業者・行政など各主体の具体的な行動の手引きとして「横浜市環境教育アクションプラン」が策定されました。その中では、「ともに学び、育ち合う」ことによって地域の環境教育力を育て、『環境行動都市よこはま』を創造していくことが目指されており、環境教育「出前講座」も、その一環として行なわれています。

## ■「多摩川エコモーション」について

東京学芸大学は、平成17年から「持続可能な社会づくりのための環境学習活動～多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開～」をテーマに教育プロジェクトを展開しています。これは文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択されたものです。「多摩川エコモーション」と名付けたこのプロジェクトでは、首都圏の様々な地域で学芸大学の学生が地域の人たちと協力しながら、授業を通じて地域課題の学習活動を行います。環境保全・持続的な社会づくり、そして地域活性化に貢献するのがこの教育プロジェクトのねらいです。今回の公開セミナーはその一環として行われるものです。大学の学生・教職員はじめ、地域のみなさんのご参加をお待ちしています。

## ● 会場までのアクセス



1. JR 中央線「武蔵小金井駅」下車、北口改札前より京王バス「小平団地行き」学芸大正門下車
2. JR 中央線「国分寺駅」下車北口より徒歩約 15 分

申し込み用紙 締切日：2月12日（火）

FAX：042-329-7669

\* 必要事項をご記入の上、本紙をそのままご送信ください。

お名前	ご所属	ご連絡先（電話番号またはEmail）

★Eメールでの申し込みを受け付けております。上記の内容をご記入のうえ、tama-eco@u-gakugei.ac.jp 宛にご送信ください。

[お問合せ]

東京学芸大 「多摩川エコモーション」（現代GP）事務局（担当：二ノ宮）

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学 環境教育実践施設内

TEL. 042-329-7862/7861 FAX. 042-329-7669 <http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/GP/>